

愛知県の農林水産業の概要

特徴・取組

愛知県は、日本のほぼ中央に位置し、西部から南部にかけての一帯は平坦で、地味はよく肥え農業に適している。太平洋、三河湾と接する渥美半島と三河湾、伊勢湾と接する知多半島の海岸線は、594kmと長く沿岸一帯は水産資源に富んでいる。

気候は年間を通して温和で、降雨は夏季に多く、冬季に少ない。渥美半島と知多半島は黒潮の影響を受けて温暖だが、北東部の山間地域ではやや冷涼で、気温の較差がかなり見られる。

産業別では、第三次産業が県内総生産の約6割を占め、第二次産業が約4割を占めており、第1次産業は1割にも満たない。特に、製造業の割合が全国に比べて極めて高いことが産業構造の特徴となっている。製造品出荷額の業種別では、輸送機械が5割以上を占めている。

多様な自然条件や大消費地と産地が近いという地理的条件を生かし、農業産出額が全国8位の農業県でもある。特に花きは、昭和37年以降連続して全国1位であり、野菜についても全国5位となっており、県内産出額の約3割を占めている。また、県土の約4割を占める森林を活用した林業、伊勢湾、三河湾で漁獲されるあさり類、しらす、くるまえびなどの魚介類、うなぎ、あゆなどの養殖業は、全国の上位を占めている。

2020年11月に策定した「あいちビジョン 2030」では、めざすべき愛知の姿の実現に向けて重点的に取り組むべき施策の柱の一つとして「イノベーションを巻き起こす力強い産業づくり」を掲げ、STATION Ai※(ステーションエイアイ)を中核とした戦略的なスタートアップの創出・育成や、スマート農林水産業等による生産力の強化などの方向性を示した。2021年度からは県農業総合試験場と大学・スタートアップの連携によるあいち農業イノベーションプロジェクトを展開中である。※スタートアップの創出・育成・展開・誘致を図るための日本最大のスタートアップ支援拠点

県の食と緑に関する施策の基本的な方針である「食と緑の基本計画 2025」では、幅広い産業分野が有する先端技術の活用等の方針を示し、スマート農業技術の開発などに取り組むこととしている。

計画の特徴として、生産現場における“めざす姿(持続的に発展する農林水産業の実現)、県民の暮らしにおける“めざす姿”(農林水産の恵みを共有する社会の実現)に向け、①農業産出額 3,150億円、②県産木材生産量 18.0万m³、③漁業産出額 410億円、④県産農林水産物を優先して購入したい県民の割合 25.0%、⑤農山村地域の防災・減災面積5年間で6,500haの5つの目標を設定し、各取組を推進している。

主な農林水産物

きく(切り花類)

全国の約4割の出荷量を誇る大産地。電照と遮光技術を活用し通年出荷。(出荷量全国1位)



観葉植物(鉢もの類)

県南部を中心に昭和30年代から本格的な生産が始まる。出荷量は全国の約5割を占める。(出荷量全国1位)



洋ラン類(鉢もの類)

県南部を中心にコチョウラン、シンビジウム、デンドロビウムなど多くの種類を栽培。全国の出荷量の約2割を占める。(出荷量全国1位)



しそ

東三河地域を中心に栽培。施設栽培により周年生産される。出荷量は全国の約5割を占める。(出荷量全国1位)



ふき

知多半島を中心に栽培。独自の栽培技術により10月から翌年5月まで長期間の出荷が可能。(出荷量全国1位)



あさり類

伊勢湾、三河湾沿岸で漁獲。漁獲量は全国の約5割を占める。(漁獲量全国1位)



キャベツ

東三河地域を中心に生産。温暖な気候や用水が整備された立地条件を生かし、全国の出荷量の約2割を占める。(出荷量全国1位)



イチジク

西三河地域を中心に県内各地で生産。出荷量は全国の約2割を占める。(出荷量全国2位)



うなぎ(養殖)

西三河地域を中心に東三河地域でも生産。収穫量は全国の約2割を占める。(収穫量全国2位)



名古屋コーチン

日本三大地鶏の1つ。全国の地鶏の中で唯一純粋種として供給され、その知名度、品質から「地鶏の王様」として、高い評価を受けている。



愛知県内の各地域における農林水産物

西三河地域

【農畜産物】観葉植物（鉢もの類）・洋ラン類（鉢もの類）、カーネーション（切り花類）、キャベツ、イチジク、いちご、ちんげんさい、小麦、かき、たまねぎ、なす、にんじん、きゅうり、ぶどう、茶、日本なし、大豆、水稻、生乳

【水産物】くるまえび、がざみ類、うなぎ（養殖）、かたくちいわし、のり（養殖）、まいわし、かれい類、あさり類

尾張地域

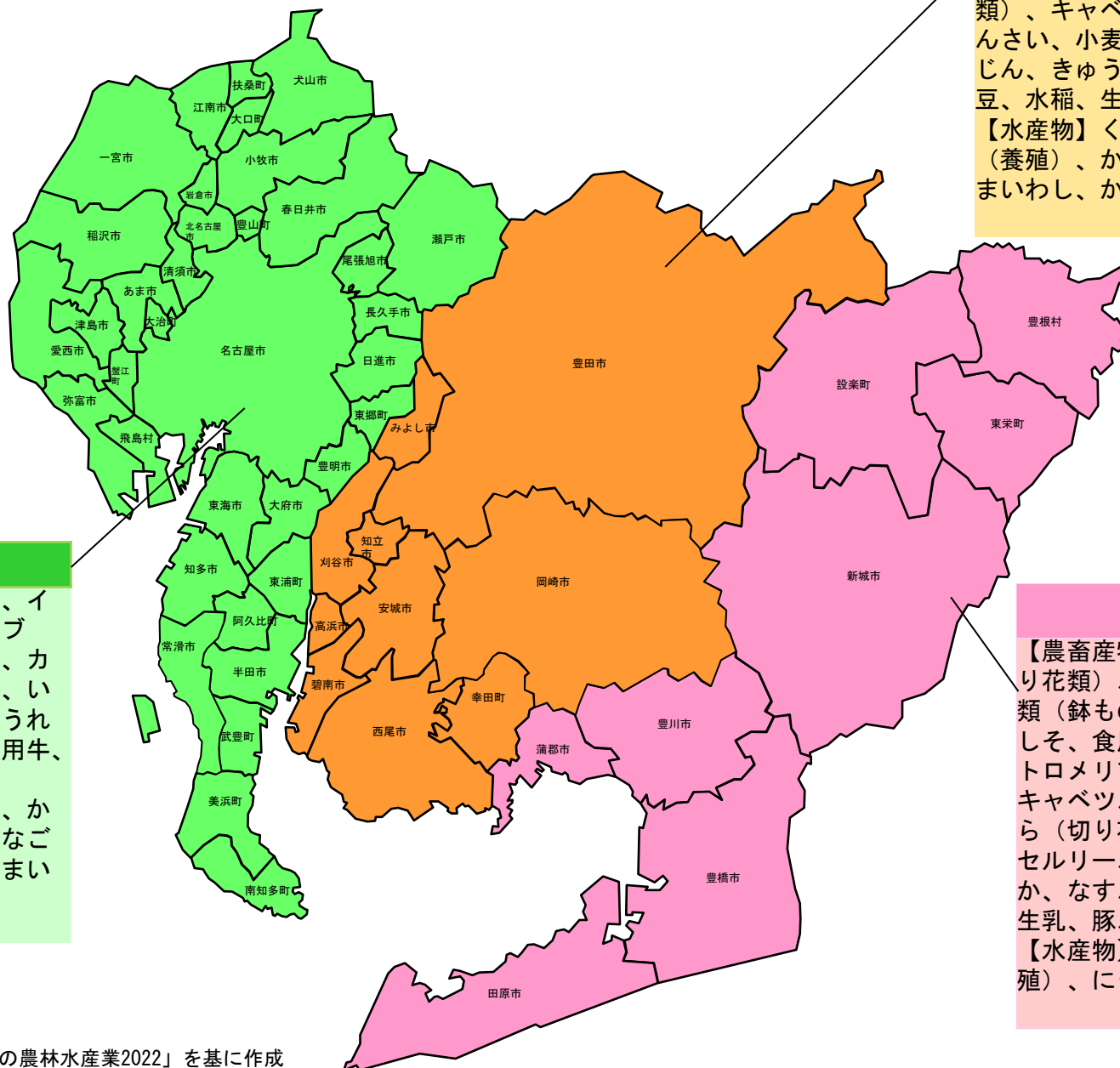
【農畜産物】ふき、ギンナン、イチジク、キャベツ、みつば、ブロッコリー、花壇用苗もの類、カリフラワー、れんこん、小麦、いちご、みかん、はくさい、ほうれんそう、だいこん、ねぎ、肉用牛、生乳、鶏卵

【水産物】がざみ類、しらす、かたくちいわし、すずき類、あなご類、のり（養殖）、たい類、まいわし

東三河地域

【農畜産物】輪ぎく・スプレイぎく（切り花類）、観葉植物（鉢もの類）・花木類（鉢もの類）・洋ラン類（鉢もの類）、しそ、食用ぎく、ラディッシュ、アルストロメリア、シクラメン（鉢もの類）、キャベツ、ブロッコリー、とうがん、ばら（切り花類）、トマト、カリフラワー、セルリー、かき、メロン、いちご、すいか、なす、みかん、はくさい、肉用牛、生乳、豚、鶏卵、うずら卵

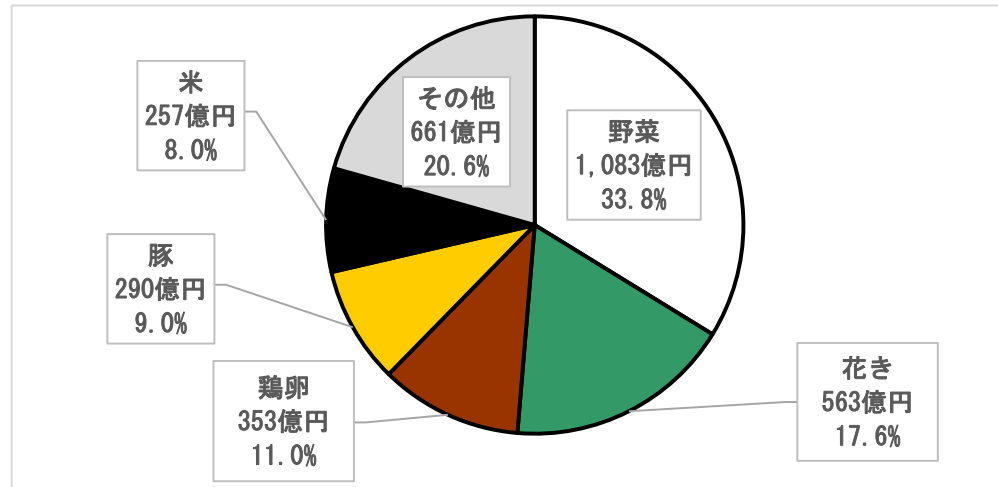
【水産物】あさり類、海藻類、あゆ（養殖）、にぎす類、あおのり（養殖）



愛 知 県 の 農 業 (1)

- ・ 農業産出額は3,207億円で全国8位。うち米が257億円(8.0%)、野菜が1,083億円(33.8%)、畜産が1,047億円(32.6%)。
- ・ 農畜産物の生産状況は、キャベツ、ふき、きく、ばら、洋ラン類(鉢もの)、観葉植物(鉢もの)、ギンナン(イチョウ)、しそが全国1位。

農業産出額の概略



農畜産物の生産状況

区 分		年次	愛 知 県	全 国	全国順位
キャベツ	出荷量	R5	258,400 t	1,291,000 t	1
ふき	出荷量	R5	2,630 t	5,960 t	1
きく	出荷量	R5	419,000 千本	1,187,000 千本	1
ばら	出荷量	R5	34,400 千本	183,600 千本	1
洋ラン類（鉢もの）	出荷量	R5	2,840 千鉢	11,400 千鉢	1
観葉植物（鉢もの）	出荷量	R5	19,700 千鉢	40,900 千鉢	1
ギンナン（イチヨウ）	出荷量	R4	238 t	669 t	1
イチジク	出荷量	R4	1,461 t	9,013 t	2
しそ	出荷量	R4	3,990 t	7,750 t	1
とうがん	出荷量	R4	1,320 t	7,680 t	2

出典:「野菜生産出荷統計」、「花き生産出荷統計」、「特産果樹生産動態等調査」、「地域特産野菜生産状況」

農業産出額のデータ

区 分	愛知県の農業産出額	全国の農業総産出額	全国順位
農業産出額	3,207 億円 (100.0)	94,952 億円 (100.0)	8
米	257 億円 (8.0)	15,193 億円 (16.0)	21
麦類	22 億円	678 億円	6 *
雑穀	0 億円	77 億円	43
豆類	6 億円	572 億円	15
いも類	9 億円	2,301 億円	22
野菜	1,083 億円 (33.8)	23,243 億円 (24.5)	5
果実	177 億円 (5.5)	9,590 億円 (10.1)	13
花き	563 億円	3,522 億円	1
工芸農作物	8 億円	1,467 億円	18
その他作物	28 億円	585 億円	5 *
畜産	1,047 億円 (32.6)	37,212 億円 (39.2)	11
肉用牛	124 億円	7,696 億円	18
乳用牛	194 億円	9,249 億円	8
生乳	180 億円	8,310 億円	8
豚	290 億円	7,194 億円	9
鶏	398 億円	12,033 億円	10
鶏卵	353 億円	7,413 億円	6
ブロイラー	34 億円	4,471 億円	21 *
その他畜産物	41 億円	1,041 億円	2
加工農産物	7 億円	513 億円	13

出典:「令和5年農業総産出額及び生産農業所得(全国)」、「令和5年農業産出額及び生産農業所得(都道府県別)」
注:()は農業総産出額及び農業産出額を100%とした割合である。

都道府県の農業、林業、漁業の表の見方

・令和7年3月31日時点における最新の統計等の公表データを使用

・表中に使用した記号は次のとおり

「0」: 単位に満たないもの(例:0.4t→0t)

「-」: 事実のないもの

「…」: 調査を欠くもの

「x」: 秘密を保護するため統計数値を公表しないもの。

「*」: 秘密を保護するため統計数値を公表していない都道府県を除いた順位

愛知県の農業（ 2 ）

- ・耕地面積は7万2,000haで全国17位。うち田が4万800ha、畑が3万1,200ha。
- ・農業経営体数は2万6,893経営体で全国19位。うち法人経営体が618経営体で23位。
- ・市町村認定及び都道府県認定経営体数は4,049経営体で全国22位。うち法人数が572法人で22位。
- ・農業生産関連事業は、農産物特売所の年間販売（売上）金額が537億円で全国2位、事業体数は580事業体で14位。

耕地面積

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
耕地面積	72,000 ha	4,272,000 ha	17
田	40,800 ha	2,319,000 ha	22
畑	31,200 ha	1,952,000 ha	14
普通畑	26,100 ha	1,118,000 ha	11
樹園地	4,800 ha	248,600 ha	15
牧草地	348 ha	585,900 ha	27
参考）総土地面積	5,173.23 km ²	377,975.68 km ²	27

出典：「令和6年耕地面積(7月15日現在)」、「令和7年全国都道府県市区町村別面積調(1月1日時点)」(国土交通省国土地理院)

荒廃農地面積

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
荒廃農地面積	4,394 ha	256,676 ha	23

出典：「令和5年度の荒廃農地面積(令和6年3月31日現在)」

農業経営体数、総農家数及び集落営農数

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
農業経営体数	26,893 経営体	1,075,705 経営体	19
法人経営体	618 経営体	30,707 経営体	23
総農家数	61,055 戸	1,747,079 戸	6
販売農家	25,906 戸	1,027,892 戸	19
参考）世帯総数	3,238,301 世帯	55,830,154 世帯	4
集落営農数	99 集落営農	13,998 集落営農	34

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)、「令和6年集落営農実態調査結果(令和6年2月1日現在)」

担い手への農地の集積状況

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
担い手への集積面積	30,896 ha	2,593,345 ha	20
集積率	42.6 %	60.4 %	23

出典：「農地中間管理機構の実績等に関する資料(令和5年度版)」

基幹的農業従事者数及び認定農業者数

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
基幹的農業従事者数	40,159 人	1,363,038 人	11
男	22,232 人	822,144 人	16
女	17,927 人	540,894 人	9
65歳以上	26,413 人	948,621 人	15
基幹的農業従事者数に対する65歳以上割合	65.8 %	69.6 %	-
国、市町村認定及び都道府県認定経営体数	4,049 経営体	216,784 経営体	22
法人数	572 法人	29,128 法人	22
参考）人口総数	7,542,415 人	126,146,099 人	4

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「認定農業者の認定状況(令和6年3月末現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)

農業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
農産加工	総額 8,445 百万円 事業体数 790 事業体	999,786 百万円 27,760 事業体	31 9
農産物直売所	総額 53,725 百万円 事業体数 580 事業体	1,126,420 百万円 21,240 事業体	2 14
観光農園	総額 2,084 百万円 経営体数 100 経営体	37,281 百万円 5,050 経営体	5 16
農家民宿	総額 24 百万円 経営体数 10 経営体	5,352 百万円 1,140 経営体	35 * 26
農家レストラン	総額 1,437 百万円 事業体数 40 事業体	39,434 百万円 1,360 事業体	7 * 8

出典：「令和5年度6次産業化総合調査結果」

愛 知 県 の 林 業

- ・ 林業産出額は26.8億円で全国35位。うち木材生産が18.6億円、栽培きのこ類生産が7.7億円。
- ・ 林産物の生産状況は、素材生産量が全国31位、白炭、竹炭が全国5位、からまつが8位、生きくらげ類が10位。

林業産出額

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
林業産出額	26.8 億円	5,562.5 億円	35
木材生産	18.6 億円	3,257.0 億円	30
栽培きのこ類生産	7.7 億円	2,199.2 億円	36

出典：「令和5年林業産出額」

林産物の生産状況

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
素材生産量	144 千m ³	20,647 千m ³	31
針葉樹	x 千m ³	18,926 千m ³	- *
すぎ	75 千m ³	11,917 千m ³	35
からまつ	16 千m ³	1,837 千m ³	8 *
広葉樹	x 千m ³	1,721 千m ³	- *
生きくらげ類	生産量 64 t	1,680 t	10 *
白炭	生産量 26 t	2,899 t	5 *
竹炭	生産量 4 t	526 t	5 *
薪	生産量 2,177 層積m ³	100,167 層積m ³	12 *

出典：「令和5年木材統計」、「令和5年特用林産基礎資料」

林野面積

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
林野面積	217,731 ha	24,770,201 ha	37
国有林	10,920 ha	7,153,338 ha	40
民有林	206,811 ha	17,616,863 ha	35
人工林面積	140,234 ha	10,133,111 ha	30

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

林業経営体数

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
林業経営体数	498 経営体	34,001 経営体	26
法人経営体	29 経営体	4,093 経営体	39

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

製材工場数

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
製材工場数	90 工場	3,749 工場	18
製材用素材の入荷があった工場数	90 工場	3,722 工場	18
国産材のみ	58 工場	3,116 工場	26
国産材と輸入材	27 工場	511 工場	2

出典：「令和5年木材統計」

愛 知 県 の 漁 業

- ・ 漁業産出額のうち、海面漁業・養殖業産出額は198億円で全国22位。
- ・ 水産物の生産状況は、海面漁業のくるまえば、あさり類が全国1位、海面養殖業のまぜのりが2位、内水面養殖業のあゆ、うなぎが2位。
- ・ 漁業生産関連事業は、漁家民宿の年間販売（売上）金額が3億円で全国4位、経営体数は20経営体で8位。

漁業産出額

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業産出額	198 億円	15,265 億円	22
海 面 漁 業	169 億円	9,534 億円	16
海 面 養 殖 業	30 億円	5,731 億円	22

出典：「令和5年漁業産出額」

漁業経営体数

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
海面漁業経営体数	1,640 経営体	65,662 経営体	16
内水面漁業経営体数	171 経営体	4,076 経営体	6

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

漁業就業者数

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
海面漁業就業者数	2,861 人	121,389 人	15
男	2,480 人	109,757 人	17
女	381 人	11,632 人	11

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

漁船隻数

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
漁船隻数	2,950 隻	109,283 隻	13
動力漁船	1,252 隻	58,906 隻	20

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

水産物の生産状況

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業生産量	47,980 t	3,777,921 t	19 *
海面漁業漁獲量	38,589 t	2,926,411 t	19
しらす	4,712 t	50,303 t	3
くるまえば	72 t	202 t	1
あさり類	2,896 t	5,514 t	1
海面養殖業収獲量	9,391 t	851,509 t	20 *
くろのり	7,818 t	191,546 t	7
まぜのり	172 t	526 t	2
内水面漁業・養殖業生産量	4,778 t	51,908 t	2 *
内水面漁業漁獲量	15 t	21,567 t	27 *
しじみ	15 t	9,211 t	11 *
内水面養殖業収獲量	4,763 t	30,341 t	2 *
あゆ	833 t	3,385 t	2 *
うなぎ	3,810 t	18,341 t	2 *

出典：「令和5年漁業・養殖業生産統計」

漁業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

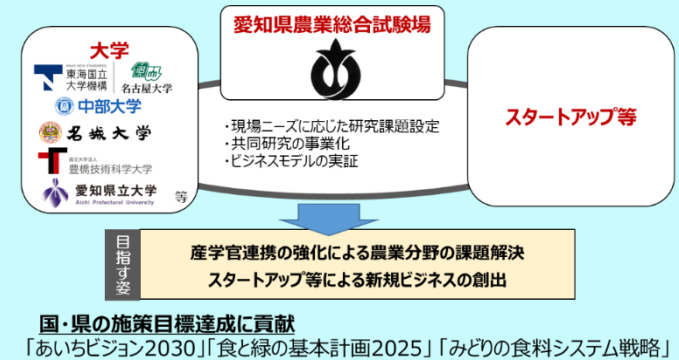
区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
水産加工	376 百万円	179,159 百万円	32 *
事業体数	10 事業体	1,220 事業体	25
水産物直売所	92 百万円	34,988 百万円	33 *
事業体数	0 事業体	810 事業体	33
漁家民宿	345 百万円	5,389 百万円	4 *
経営体数	20 経営体	540 経営体	8
漁家レストラン	46 百万円	13,249 百万円	29 *
事業体数	10 事業体	380 事業体	8

出典：「令和5年度6次産業化総合調査結果」

愛知県の農林水産業の話題等（１）

あいち農業イノベーションプロジェクト

- カーボンニュートラルや新たなサプライチェーンの構築など、農業分野の様々な課題に迅速に対応するため、斬新なアイデアや革新技术を有するスタートアップと連携したイノベーションの創出に取り組む。
- 愛知県農業総合試験場や大学が有する技術・フィールド・ノウハウとスタートアップの新しいアイデアや技術を活用した共同研究体制の強化を図り、新しい農業イノベーションを目指す。



「食と緑の基本計画2025」緊急プロジェクトと5つの重点プロジェクト

【緊急】

魅せよ愛知の底力、逆境克服プロジェクト

- 不測の事態に対する対応力強化と新たな需要への対応として、生産・消費の両面の取組を推進。
- 花きにおける低コスト栽培技術及び品種開発等に関する研究の実施。
- 日常生活に花きを取り込む運動や県産木材利用を推進。



イベント等を活用した県産木材の普及啓発



花きにおける低コスト栽培技術の開発(LED補光)

【重点①】技術力×人材の活躍で切り開く農業生産力向上プロジェクト

- 「スマート農業」の開発と社会実装を進めるため、産地の新技術導入の取組をソフトとハードの両面から支援し、生産力を強化。
- 多様な人材の確保・育成、普及指導員の指導力向上による技術・経営指導の強化、農業大学校での授業や発展段階に応じた研修により最新技術や経営管理手法の習得を支援。
- ICTによる水管理、スマート農業の技術を活用できる生産基盤の整備を推進。



農業者の搭乗なしに農作業をするオートトラクタの実証



農業大学校における授業

愛知県の農林水産業の話題等（２）

【重点②】持続可能な社会に向けた「あいちのスマート林業」 実現プロジェクト

- 「伐る・使う→植える→育てる」循環型林業を推進するため、
- ① 航空レーザー計測による森林資源情報や地形情報を一元化するシステムの開発・活用やＩＣＴを活用した木材需給情報のシステム等の導入などスマート林業の推進。
 - ② 需要者が求める品質・規格に沿った製材品の安定供給体制強化、飲食店やショッピングセンター等の民間施設の木造・木質化などにより都市部における木材利用を推進。



ドローンでの苗木運搬



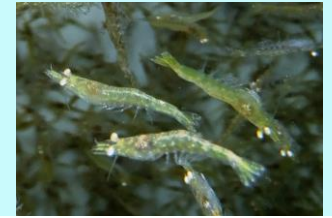
民間施設での木材利用

【重点③】豊かな海の再生に向けた漁業生産力強化プロジェクト

- 干潟・浅場や魚礁漁場及び貝類増殖場の造成などにより、水産資源の増大を推進。
- 栽培漁業センターにおける新規魚種の生産など栽培漁業の拡充。
- 魚種毎の資源状況調査の強化による、新しい漁業法に対応した資源管理型漁業の推進。
- 採貝漁業やのり養殖業など漁業生産の回復に必要な栄養塩量の算定やその確保の推進。



干潟・浅場の造成



栽培漁業センターで生産した
クルマエビ放流種苗

【重点④】アジア競技大会に向けたあいちの農林水産業魅力向上プロジェクト

- 国内外から多くの観客が来県する2026年第20回アジア競技大会等の機会を活用し、トップセールスや各種メディアを活用した県産農林水産物のPR。
- 日本一の「花の王国あいち」を広くPRし、花きによるおもてなしや花贈り文化の普及を推進。
- インバウンド需要の高い名古屋コーチンやみかわ牛などの県産畜産物の需要拡大。
- 農業観光ルートの創出等を通じたインバウンド需要の安定的な確保やデジタル技術を活用した地域資源の発信、「半農半X」等による農村地域への移住を支援。



トップセールス



県産の和牛ブランド
「みかわ牛」

【重点⑤】安全・安心な暮らしを守る農山漁村地域防災・減災プロジェクト

国内最大級のゼロメートル地帯を抱え、高潮や津波による甚大な被害が想定されているほか、異常気象や南海トラフ地震などによる大規模自然災害発生等のリスクが高まっていることから、県土の強靱化を進め、安全で安心できる豊かな暮らしを実現するため、

- ① 農業用排水機場や農業用ため池の耐震対策、豪雨対策を加速化。
- ② 治山施設の整備・機能の強化、漁港施設、海岸保全施設の耐震・耐津波対策等を推進。



排水機場の耐震対策・更新整備



治山施設の整備・機能強化